

2012.09.22 スポーツ委員会 議事録

場所：サンピアン川崎

時間：2012.09.22 PM1:00-PM5:00

参加者：飯盛、竹沢、木屋、倉重、野上（敬称略）

1. スポーツ規定の改定

内容について議論を行った

（改正について）

現状1つの規定となっている項目を、細かく分ける（安全委員会の規定のように）

（1. 細則 2. 頭書き）

スポーツ規定という名前を無くす。スポーツコードを内部に入れる。

スポーツコードのセクション1の元で行っているという事を示す。

FAI Statu（憲法）

by low

General(ここらへんで密着) General のセクション1

（エアロスタット 空気より軽い物）（AXMER S I, SII, SIIIとは別の話）

Generalの和訳は日本航空協会が行っている。

復興係留の後援が増えているので、これに併せて改訂を行いたい。

日本気球連盟スポーティングアワードの申請実績が無い。廃止したい。

それよりも、競技の最短距離や飛行記録の新しい表彰を行いたい。

考えているのは、①マーカの最短距離、②フライトの距離、③高さ、④時間

立会人は不要で、データだけで判断。申告制。日本国内国外関係無し

制度としては、アワードを廃止したところの、記録飛行認定の項目に入れる

文章にしてして入れる。来年1月からスタート予定で。

キャッチーな名前、告知、賞品について考える。

日本気球連盟スポーツ規定はFAIのスポーツコードにならう。

スポーツ規定は発展的廃止。

（4. 日本選手権制度）

標準競技規定をCIAのAXMERをガイドラインとするように変更。

標準競技規定が現状曖昧で更新されていないため。

並びがごちゃごちゃなので、並び替える。大会側、選手側。

（ランキング制度含め野上が修正）

1年間の経験について（要確認だがそのまま）

過去2年の定義について。しっかり決めるか、広義にとらえるか。

とりあえずそのまま。良い文言が決まったら改訂。

（5. 日本ランキング制度について）

グループCを入れるか、入れないかの議論。グループCは入れない。

グループBの計算方式。AXMERに習うかどうかを中口さんに聞いて判断。

上位者の決定は1000ポイントの数ではなく、最低点の狭い方か？

カテゴリー1の点数を加算するか？

例えば、海外の選手権（？点）、世界選手権（W、WJ、WW）

（例えば参加5点）、C1優勝10、W入賞1-5位15点、W優勝20点

NRSの参加メンバーに意見を問う？アンケートを取る。

- (6 . 国際選手権規定) 1 . 熱気球大陸別選手権 (たとえばヨーロッパ選手権など)
 2 . 熱気球ジュニア世界選手権
 3 . 熱気球女性選手権 を追加

(7 . オブザーバー規定) オブザーバーランキングシステムを競技オブザーバー登録制度に変更

記載の変更

経験の範囲 (大会の定義) 1大会としての定義。

大会側がオブザーバーとして参加した認定した範囲

(全日程?、2フライト以上に変更)

国際大会選考メンバーにクラスCを追加

(8 . 記録飛行認定制度)

名称がちょっと違う。認定は連盟ではない。

「記録飛行について」というので仮決定。

記録飛行を管理する。記録飛行の認定については、項目がかなり無くなるが、航空協会の範疇は除く。

現在、フライトの結果を連盟に報告する義務は無い。記録する上では、連盟に欲しい。現状は1-2で対応するか。現状のまま。

(仮称) 飛行記録の新しい表彰について追加

2 . ノータブルフライトおよび記録挑戦のフローチャート

倉重氏より資料の説明。記録を達成した時のフローの考え方。

アクションアイテム > 木曜までNRSの資料を作る